

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

420

2011年4月16日  
発行 日本共産党区議団  
3802-4627  
fax3806-9246  
✉ arajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
3895-0504  
✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページをご覧ください。  
「横山区議」で検索して下さい。

裏面 大震災  
救援関連情報

## 予算の優先順位の見直し、基金240億円も使い被災者救援、建物修繕・耐震化など緊急支援を



区の救援物資積み込み

震災、原発、計画停電の被害救済を日本共産党区議団が緊急申し入れ  
日本共産党区議団は、12日、区に対して東日本大震災に関する第二次申し入れを行いました。（全文は裏面）  
今回の東日本大震災では、未だに十数万人の方が避難生活を余儀なくされ、町屋6丁目都営住宅など区内にも被災者の方が入居されています。また、親戚など頼って区内に住んでいる方も。区として実態をつかみ、生活介護、保育など便宜を図ることが必要です。

### 友好都市釜石市へ救援物資…

釜石市に送る救援物資は、荒川区社会福祉協議会が窓口になって集めました。個人・団体・企業含め約200の方から18,020品集まり、仕分けすると86の段ボール箱になりました（左）。



手紙を添え、荒川区防災課が2トントラックで現地へ出発しました。

これまで区は、給水車と職員を釜石市に派遣してきました。できることを「救援、復興」に心一つにしたい。その支援が必要です。

|     |     |       |       |           |       |
|-----|-----|-------|-------|-----------|-------|
| 缶詰  | 調味料 | 靴下    | 下着    | ウエットティッシュ | 歯ブラシ  |
| 725 | 306 | 2,176 | 1,641 | 4,815     | 8,357 |

また、強い余震が続く中で、被害を受けたままの家屋の修繕などへの支援も必要です。また、緊急の耐震補強支援の実施も急がれます。  
震災で取引先が被災したり、その後の計画停電で被害を受けていた中小事業所が区内とりわけ町屋地域に多くあります。  
横山区議事務所にも「従業員に辞めてもらった」「売上が半減」「一時は廃業も決意」など悲痛な声が寄せられました。事業継続、従業員の雇用・生活資金などへ直接融資など実施すべきです。  
そのために、区の予算の優先順位見直し、240億円の基金活用など思い切った財政出動が必要などときではないでしょうか。

### 計画停電は原則中止に 大口需要者の総量規制と節電で

4月8日の「計画停電」原則中止発表にホッとした方も多いのでは。夏も実施しない方向とのことです。では今度の一部地域に限定した計画停電は何だったのか？最初から大口需要者の需給調整や総量規制が出来たのではと考えるのは、私だけでしょうか。（横山）

### 事務所に色違いの歩道と通路の改善を求めていきます

以前お知らせした、横山区議事務所側の区管理通路の整備が終わりました。長く大きな水たまりや凸凹が放置されたままになっていました。ちょっときれいになりました。ちょっと見ると歩道側はカラー舗装でそこから斜めアスファルトの通路が延びています。しかし、家屋に挟まれたその先は以前のままで。旧江川堀の水路は、暗渠となり、現在は区が管理する



（横山幸次）

## 定例法律相談

5月9日(月)  
午後6時～8時  
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。生活相談は、随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。  
TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627

## 全国災対連共同支援センター (全労連を窓口 to 救援ボランティア を募集しています。)



登録が必要  
1週間が基本・最低4日程度  
対象は岩手・宮城・福島、各自の希望確認。  
被災家屋

等の清掃・後片付け

救援物資の整理と配布

被災者の要望意見の聞き取り。

宿泊スペースのみ提供。

食事等は現地コンビニやスーパー等で自己管理を

作業しやすい服装

軍手、マスク、タオル、雨具、免許証、保険証、薬、懐中電灯、水筒など持参

現地「支援センター」に直行、帰宅も各自。東北新幹線が開通するまで、全労連会館から有料バスが毎週木曜・月曜運行予定・9時半集合。

「救援活動災害補償保険」加入。

問い合わせは TEL 5842-9339

FAX 5842-9337

## 東日本大震災関係 問い合わせ先一覧

都営住宅等における被災者の受入れ  
東京都一時提供住宅問い合わせセンター  
03(6812)1200

荒川区住環境整備課管理住宅係 内線2822  
グリーンパール那須被災者の受入れ  
荒川区区民生活部区民課施設管理係 内線2513~2514

義援金や寄附  
荒川区区民課庶務係 内線2511

救援物資  
東京都福祉保健局救援物資受付コールセンター 03(5320)4585 3月27日で一時中止

被災地でのボランティア  
荒川ボランティアセンター 03(3802)3338

被災者の相談  
荒川区福祉部生活福祉課 内線2620

被災者の当座の生活費の貸付  
(緊急小口資金の特例貸付)

荒川区社会福祉協議会 03(3802)3155

避難に伴う児童・生徒の就学・転校  
手続 荒川区教育委員会事務局学務課学事第一係 内線3331~3333

雇用保険の失業給付等  
ハローワーク足立雇用保険給付課  
03(3870)8893

就職活動に関すること

ハローワーク足立職業相談第三部門

03(3870)8906

計画停電

東電計画停電専用ダイヤル0120(925)433  
東京電力カスタマーセンター0120(995)002  
荒川区総務企画部総務企画課 内線2113

節電対策

荒川区環境清掃部環境課 内線482

健康・健康不安

荒川区保健予防課感染症予防係 内線430

食品の放射能汚染

都民向け臨時相談窓口 03(5320)4657

荒川区生活衛生課食品衛生係 内線428

水道水の放射能汚染

都水道局お客さまセンター 03(5326)1101

荒川区生活衛生課環境衛生係 内線426

罹災証明の発行

荒川区区民課庶務係 内線2511~2512

危険な建物等

都市整備部建築課構造・設備審査係  
内線2846~2847

金融相談(災害復旧資金融資等)

東京都金融部金融課 03(5320)4877

経営相談

荒川区経営支援課経営支援係 内線459

雇用調整助成金、各種助成金

ハローワーク足立事業所第二部門

03(3870)8920

### 東日本大震災に関する第二次申し入れ

荒川区長 西川太一郎 殿

東日本大震災から1ヶ月、大地震、大津波、そして福島原発の重大事故による国難ともいえる甚大な被害がいまも広がっています。救援と復興に国の総力をあげた取り組みが求められています。

同時に、東京も被災地であり、荒川区でも家屋被害、計画停電による売り上げ減少など二次三次の被害が広がり、住民のくらしと営業に大きな混乱と困難がもたらされています。また、いつ起きるかわからない首都直下型地震など大震災への備えは待ったなしです。余震や放射能による被害など新たな課題も生まれている中で、前年度決算240億円の基金活用をはじめ、新年度予算の抜本的な組み替えや優先順位の再検討を行い、以下の事業に思い切って予算を振り向けことを求めます。

記

- 1、総合相談窓口を設置するとともに、被災地への継続的な物心両面での支援を継続する体制をとること。
- 2、戸建て住宅、アパート、マンション、事業所などの被害状況を調査し、修繕、補強のために実効性があがる、リフォーム助成制度を実施すること。また、耐震補強助成制度の拡充、要件緩和を行うこと。
- 3、緊急に高齢者、障害者などへの家具転倒防止を実施すること。
- 4、高層住宅の横揺れ対策の支援とエレベーター停止にもなう救援や物資の備蓄支援を実施すること。
- 5、区内被災者と区内への避難者の情報を把握し、登録制

度を設けること。さらに、区が独自で区民住宅や関係機関住宅の空きも把握して提供の便宜を図ること。

6、区内の公共住宅に入居した被災者に対して必要な生活物資・情報の提供や学校、保育園など支援を強化すること。

7、取引先の被災、計画停電、原発事故被害による区内業者の事業継続に直接融資も視野に入れて緊急特別融資を実施すること。同時に従業員の雇用と生活の維持のために緊急生活資金を提供すること。

8、国民健康保険料の値上げを凍結すること。

9、各種税、保険料などの減免制度を周知するとともに区の独自軽減も検討すること。

10、救援・復興と区内経済をあたためるために、区民の生活と営業を通常の軌道にのせる努力を行うこと。

11、区内保育園・幼稚園などの水の確保、食料の確保に特段の支援を行うこと。

12、子ども、高齢者をはじめ心のケアを実施すること。

13、震度7を想定した地域防災計画に見直す準備を進めること。

14、密集市街地整備事業の推進と公的住宅の建設を区の行政課題とするように姿勢を転換すること。また東京都に都営住宅の新規建設を働きかけること。

2011年4月12日 日本共産党荒川区議会議員団

